交付運用報告書

UBPトルコ株式ファンド

追加型投信/海外/株式

作成対象期間:2018年9月4日~2019年3月4日

第15期 決算日:2019年3月4日



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。 当ファンドは、トルコ株式を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。当作成期もそれに沿った運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

第15期末	2019.3.4
基準価額	6,186∄
純資産総額	183百万円
 騰落率 [*]	33.5%
期中分配金合計	0円

※ 騰落率は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は下記の方法で閲覧いただけます。

なお、ご請求いただいた場合には交付いたしますので、販売会社までお問い合わせください。

運用報告書(全体版)の閲覧方法



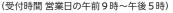
https://www.sjnk-am.co.jp/にアクセス

「ファンド検索」等から当ファンドのページを表示して、 閲覧またはダウンロードすることができます。



損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル お問い合わせ先: クライアントサービス第二部





0120-69-5432

● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、2018年9月3日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の 実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税 条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行いますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

● 基準価額の主な変動要因

■ UBPトルコ株式ファンド

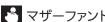
高位に組入れていたマザーファンドの基準価額が上昇したため、当ファンドの基準価額は上昇しま した。

→ ライジング・トルコ株式マザーファンド

期中の騰落率は+37.3%となりました。トルコ株式市場が上昇したことに加え、トルコリラが対円 で上昇したことが基準価額を押し上げました。

● 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。





● 1万口当たりの費用明細

期中の1万口当たりの費用の割合は1.133%です。

項目	第15期 2018.9.4~2019.3.4 金額 比率		項目の概要	
(a)信託報酬	56円 0.959%	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率(年率)× <u>期中の日数</u> 年間の日数		
(G) IDDOTKE/II		0.757/0	期中の平均基準価額は5,832円です。	
(投信会社)	(31)	(0.528)	ファンドの運用の対価	
(販売会社)	(24)	(0.404)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの 管理等の対価	
(受託会社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価	
(b) 売買委託手数料 0 0.006		0.006	(b)売買委託手数料= 期中の売買委託手数料 期中の平均受益権口数	
/ Id. IN.			有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	
(株 式)	(0)	(0.004)		
(投資信託証券)	(0)	(0.002)		
(c) その他費用	10	0.168	(c)その他費用= 期中のその他費用 期中の平均受益権口数	
(保管費用)	(9)	(0.161)	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用	
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用	
(その他)	(0)	(0.003)	信託事務の処理にかかるその他の費用等	
合計	66	1.133		

- 注1. 期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要 の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- 注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- 注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

● 最近5年間の基準価額等の推移 2014.3.3~2019.3.4



- 分配金再投資基準価額の推移は、2014年3月3日の基準価額をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の 実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税 条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への投資にあたっては、収益 性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行いますが、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないた め、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりません。

決算	日	2014.3.3 決算日	2015.3.3 決算日	2016.3.3 決算日	2017.3.3 決算日	2018.3.5 決算日	2019.3.4 決算日
基準価額	(円)	9,248	11,050	8,381	7,853	9,260	6,186
期中分配金合計	(税引前) (円)	_	2,000	0	0	0	0
分配金再投資 基準価額騰落率	(%)	_	41.5	△ 24.2	△ 6.3	17.9	△ 33.2
純資産総額	(百万円)	434	307	174	309	541	183

● 投資環境

2018年9月の金融政策委員会で、トルコ 中央銀行は、事前予想を大きく上回る利上げ を行い、政策金利としている1週間物レポ金 利を24.0%とすることを発表しました。これら を好感し、トルコ株式市場は大きく買われ、ト ルコリラも主要通貨に対して大幅高で始まりま した。しかし10月以降、トルコ国内でインフレ が加速していることや、グローバル景気の減速 懸念などからグローバル株式市場が大幅安と なったことなどを受けて、トルコ株式市場も下 落しました。年が明けると、米国の良好な経 済指標などを好感し、投資家のリスク選好姿 勢が強まる中、上昇に転じました。中央銀行 は2019年1月の金融政策委員会で政策金利 の据え置きを決定し、声明では、先行きのイ ンフレ見通しが著しく改善するまで引き締め的 な政策スタンスを維持することを示唆しました。 これらを好感し、トルコリラが買われる中、ト ルコ株式市場も一段と値を上げました。そして、 グローバル株式市場が米中通商協議進展への 期待などから上昇する中、トルコ株式市場は 続伸し、期末を迎えました。





注. 為替レートは対顧客電信売買相場の仲値を使用しております。

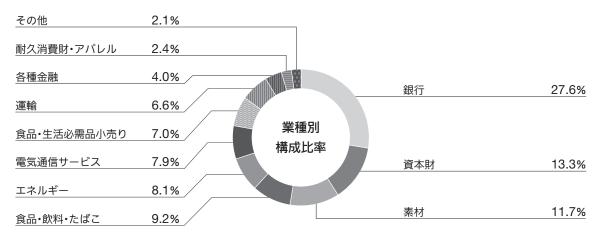
当該投資信託のポートフォリオ

期を通してライジング・トルコ株式マザーファンドの組入比率を高位に維持しました。期末の組入 比率(対純資産総額比)は、97.5%です。

→ ライジング・トルコ株式マザーファンド

期を通して株式および外国投資証券の組入比率を概ね高位に維持し、期末の組入比率は97.0% となりました。

- ・主な購入銘柄 菓子メーカーのUlker Biskuvi Sanayi AS等を購入しました。
- ・主な売却銘柄 液化プロパンガス販売会社のAygaz A.S.等を売却しました。



- 注1. 比率は、第15期末における外国株式の評価総額に対する各業種の評価額の割合。
- 注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、トルコ株式を主要投資対象とします。株式への 投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案して銘柄選別を行いますが、当ファ ンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数は記載しておりませ ん。

● 分配金

基準価額の水準等を勘案し、当期は分配を行いませんでした。なお、収益分配に充てなかった収 益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳 (単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第15期 2018.9.4~2019.3.4
当期分配金	_
(対基準価額比率)	-%
当期の収益	_
当期の収益以外	_
翌期繰越分配対象額	790

- 注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額 です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- 注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税引前)に合致しない場合があります。
- 注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの 収益率とは異なります。

決算期におけるファンドの運用成果*をもとに、分配を行うことを目指すファンドです。

- ※ 運用成果には、インカム収入とキャピタルゲイン・ロスの両方を考慮します。 インカム収入とは株式の配当収入等、キャピタルゲイン・ロスとは値上がり益・値下がり損をいいます。
- ・ ファンドに蓄積された過去の運用成果 (分配原資) を加味する場合があります。

● 今後の運用方針

■ UBPトルコ株式ファンド

今後もマザーファンド受益証券の組入水準を高位に維持することで、信託財産の成長を目指して、 積極的な運用を行います。

う ライジング・トルコ株式マザーファンド

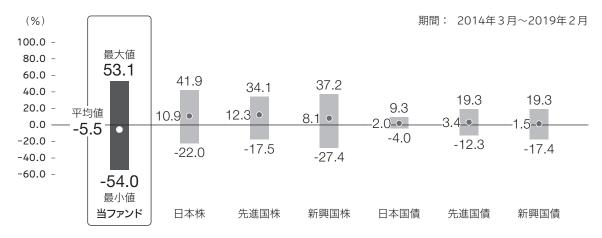
トルコ中央銀行は、先行きのインフレ見通しが著しく改善するまで引き締め的な政策スタンスの維持を示唆しています。また、国際政治面では、シリア情勢やトルコによるロシアからの武器購入を巡り対米関係の悪化が懸念されます。一方、2019年3月末に行われた統一地方選挙は、エルドアン政権が一定の信任を得た形となり選挙による不透明感が払拭されたことは市場でポジティブに評価されると考えられます。

中期的な視点においては、トルコ経済の高い成長モメンタムへの期待から、トルコ株式市場は引き続き魅力的な投資対象であると考えています。

● 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信/海外/株式	
信託期間	2011年10月14日から2021年3月3日まで	
運用方針	信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。	
■ UBPトルコ株式ファンド		
全面 机容量名	ライジング・トルコ株式マザーファンド受益証券	
主要投資対象	■ ライジング・トルコ株式マザーファンド	
	トルコ株式(DR(預託証書)を含みます。)	
	① トルコの株式に投資し、信託財産の成長を目指します。	
	② トルコ株式への投資にあたっては、収益性、成長性、安定性等を総合的に勘案し	
運用方法	て銘柄選別を行います。マザーファンドのトルコ株式の運用は、ユニオン バンケー	
	ルプリヴェ ユービーピー エスエー(ロンドン支店)が行います。	
	③ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。	
	① 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益(評	
分配方針	価損益を含みます。)等の全額とします。	
	② 収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。	
	ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

● 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



* 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均・最大・最小を、当ファンドおよび他の代表的 な資産クラスについて表示したものです。

* 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円換算ベース)
日本国債	NOMURA-BPI国債
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円ベース)

- ※ 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。
- 当ファンドについては、分配金(税引前)再投資基準価額の騰落率です。
- 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。
- 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

指数に関しての詳細は15~16ページをご参照ください。

当該投資信託の組入資産の内容

※ 組入銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

組入ファンド

第15期末 2019.3.4
 97.5%

注、比率は第15期末における純資産総額に対する評価額の割合です。



注、比率は第15期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

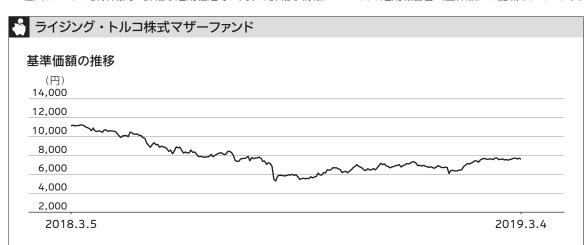
純資産等

項目	第15期末 2019.3.4
純資産総額	183,825,768円
受益権総口数	297,151,546□
1万口当たり基準価額	6,186円

※ 当期中における追加設定元本額は31,961,792円、同解約元本額は144,932,526円です。

● 組入上位ファンドの概要

※ 組入ファンドの計算期間の詳細な運用経過等に関する詳細な情報については、運用報告書(全体版)に記載されています。



1万口当たりの費用明細

項目	2018.3.6~2019.3.4			
	金額	比率		
売買委託手数料	1円	0.014%		
(株 式)	(1)	(0.012)		
(投資信託証券)	(0)	(0.002)		
その他費用	29	0.368		
(保管費用)	(29)	(0.366)		
(その他)	(0)	(0.002)		
合計	30	0.382		
- 期中の平均基準価額は7,817円です。				

組入上位10銘柄

	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
_ 1	AKBANK T.A.S.	銀行	トルコ・リラ	トルコ	9.1%
2	TURKIYE GARANTI BANKASI	銀行	トルコ・リラ	トルコ	8.9%
3	TUPRAS-TURKIYE PETROL RAFINE	エネルギー	トルコ・リラ	トルコ	7.8%
4	EREGLI DEMIR VE CELIK FABRIK	素材	トルコ・リラ	トルコ	6.6%
5	TURKCELL ILETISIM HIZMET AS	電気通信サービス	トルコ・リラ	トルコ	6.5%
6	BIM BIRLESIK MAGAZALAR AS	食品・生活必需品小売り	トルコ・リラ	トルコ	6.3%
7	TURK HAVA YOLLARI AO	運輸	トルコ・リラ	トルコ	4.8%
8	KOC HOLDING AS	資本財	トルコ・リラ	トルコ	4.7%
9	TURKIYE IS BANKASI-C	銀行	トルコ・リラ	トルコ	4.4%
10	HACI OMER SABANCI HOLDING	各種金融	トルコ・リラ	トルコ	3.8%
	組入銘柄数		35銘柄		



- 注1. 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
- 注2. 1万口当たりの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については3ページ (1万口当たりの費用明細の項目の概要)をご参照ください。
- 注3.組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日(2019年3月4日) 現在のものです。
- 注4. 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

● 指数に関して

「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

■東証株価指数(TOPIX)(配当込み)

東京証券取引所第一部上場全銘柄の基準時(1968年1月4日終値)の時価総額を100として、その 後の時価総額を指数化したものです。東証株価指数(TOPIX)は、東京証券取引所の知的財産であり、 東京証券取引所は、TOPIXの算出もしくは公表の方法の変更、TOPIXの算出もしくは公表の停止また はTOPIXの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

■ MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円ベース)

MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界主要国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成し た株価指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。 また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。

■ MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み、円換算ベース)

MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。MSCIエマージング・マーケッ ト・インデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配 当込み、米ドルベース)をもとに委託会社が独自に計算したものです。同指数に関する著作権、知的財 産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は、同指数の内容を変える権利お よび公表を停止する権利を有しています。

■ NOMURA-BPI国債

野村證券株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で す。NOMURA-BPIに関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村證券株式会社に帰属 します。野村證券株式会社は、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

■ FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加 重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関す るすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

■ JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド(円ベース)

J.P. Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対 象にした指数です。同指数の著作権はJ.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

ホームページにて当ファンドの詳細をご案内しております。

UBPトルコ株式ファンド

検索、

https://www.sjnk-am.co.jp/fund/0926/price.html



各書類の最新版をご確認いただけます。



交付目論見書

当ファンド購入に際して投資 判断に必要な重要事項をご 説明しております。



請求目論見書

交付目論見書より詳細な当 ファンドの情報をご説明して おります。



交付運用報告書

当ファンドの運用状況について重要な事項をご説明して おります。



運用報告書(全体版)

交付運用報告書より詳細な 運用状況をご説明しており ます。



最新月次レポート

当ファンドの運用状況を月次でご説明しております。



海外休業日 (申込不可日)

購入・換金の申込不可日を ご案内しております。



5分でわかる!まるごと トルコ

歴史・文化・経済等5つの テーマからトルコのことがわ かるガイド・ブックです。